

「千葉市中央区 80・50を考える会」

令和6年度中間報告会 活動報告

令和6年10月31日

伊藤 佳世子

8050問題とは

80代の高齢の親と、50代の働いていない子どもが
外になかなか助けを求められないまま過ごし、
親が介護状態になったり、亡くなったりした後に、
子どもが生活できなくなる問題

このような状況の方を中央区から一人でも減らしたい！

→中央区80・50問題を考える会を立ち上げました

参加メンバー

- ・千葉市こころの健康センター
- ・千葉市あんしんケアセンター（中央区内）
- ・千葉市ひきこもり地域支援センター
- ・中央区障害者基幹相談支援センター
- ・民生委員児童委員協議会
- ・千葉市生活自立・仕事相談センター中央
- ・千葉障害者キャリアセンター
- ・千葉市在宅医療・介護連携支援センター
- ・千葉市福祉まるごとサポートセンター
- ・千葉市人材育成課健康管理室

目的

2021年度～2023年度

8050問題を抱えるご家庭を早期発見し、
地域で支える**仕組みづくり**を行う



当事者の方を対象に**社会参加へ向けた啓発活動**を行う

※社会参加＝就労、外へ出るという狭義の意味ではない

事業概要

8050問題を抱えるご家庭に対して、
支援を受けることで、社会参加できるということを知って頂き、
社会参加へ一歩踏み出していけるよう支援する

- 1) 社会参加へ一歩踏み出すための事例集づくり（WEB媒体含む）
- 2) 啓発活動（講演会、勉強会等）

事業内容

- 1) 毎月会議を行い、事例集づくりについて話し合う
- 2) 講演会・勉強会
- 3) 当事者団体を対象にした地域勉強会

活動実績

第1回	4月	17人	今年度の活動内容、講演会の検討
第2回	5月	17人	事例集の検討
第3回	6月	16人	事例集の検討
第4回	7月	16人	事例集・講演会の検討
第5回	8月	18人	事例集の検討
第6回	9月	17人	講演会準備
9月28日		150人	講演会【8050問題を考える会講演会】会場112人、オンライン38人

主催:千葉市中央区80・50を考える会(中央区地域活性化事業) / 後援:千葉市

はち まる ご まる

8050

問題を考える

講演会&相談会

入場無料

どなたでも参加できます

※オンライン配信あり

13:00~ 受付開始
13:30~14:10 第1部『8050問題と医療』
医師:野々村 司氏
14:15~14:45 第2部『親亡き後の資産管理』
弁護士:拝師 徳彦氏
14:55~16:15 支援機関座談会
8050ケースとの関わり
16:25~16:45 個別相談会

●日時●

2024年

9月28日(土)

13:30~16:45

●会場●

蘇我コミュニティセンター
多目的ホール

千葉市中央区今井1丁目14-43
OJR「蘇我駅」西口より徒歩5分

会場での
当日受付OK!

●参加申込方法●

二次元バーコード、またはお電話にて
お願いします。



事前申し込み受付日
9月25日(水)

[https://forms.gle/uM
WXVcHbk3SXMsrC8](https://forms.gle/uMWXVcHbk3SXMsrC8)

※オンライン希望の方は

二次元バーコード(URL)からお申し込みください。

電話:043-445-7733

千葉市中央区障害者基幹相談支援センター



(駐車場の台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください)

講演会(9月)

8050問題を考える会 講演会

第1部 8050問題と医療

千葉市こころの健康センター所長 野々村司氏

第2部 親亡き後の資産管理

弁護士 拝師徳彦氏

第3部 支援者座談会 8050ケースとの関り



講演会報告

◆ 参加人数

会場112人、オンライン 38人

【合計 150人】



◆ 個別相談

千葉県ひきこもり地域支援センター 3人

中央区障害者基幹相談支援センター4人

事例集 ※添付資料参照

◆テーマ別事例集

- ・多くの事例をみることができ、分析ができる

◆個別事例集（２）

- ・発見～介入までの流れをみることが出来る

付帯条件に対する取り組みについて

1. 前回事業との違いを明確化するとともに、今回の事業目的に主眼をおいた事業内容とすること
2. 当事者目線に立った視点で、事業に取り組むこと

- ・当事者会（親の会）の高齢化
- ・親が介護施設入所、他界等で、会員数が減少
- ・講演会へ行くことも難しい家庭もある



6030の時点での啓発が急務／事例集の必要性を再確認

今後の活動予定（継続）

- 1）事例集づくり（WEB媒体含む）
- 2）啓発活動（講演会、勉強会等）

当事者（親の会）の方との座談会を行い、内容について検討

ご清聴ありがとうございました